

2012年5月28日
株式会社エイチアイ

オリンパスイメージングのコンパクトデジタルカメラ「OLYMPUS Tough TG-1」に エイチアイのユーザーインターフェース開発ソリューション「UIフレームワーク」が採用

株式会社エイチアイ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:川端一生、以下、エイチアイ)は、オリンパスイメージング株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:小川 治男)が2012年6月の発売を発表した、コンパクトデジタルカメラ「OLYMPUS Tough TG-1」に2D/3D ユーザーインターフェース(UI)開発ソリューション「マスコットカプセル UIフレームワーク(MascotCapsule® UI Framework)」(以下、UIフレームワーク)が採用されたことを本日発表いたします。

「OLYMPUS Tough TG-1」ではUIフレームワークを活用し、ユーザーの旅の撮影をすばやく計測してサポートする機能を有しています。このアシスト型GPSを搭載した「アシストGPS+電子コンパス」機能によって、高い3Dグラフィックスの表現力をもってお楽しみいただけます。



イメージ: アシストGPS



イメージ: 電子コンパス

UIフレームワークは、2D/3Dグラフィックスの性能が限られた低スペックの組込み機器から、3Dグラフィックスアクセラレータを搭載するハイスペックの組込み機器まで、デバイスを問わず高速で表現力豊かな2D/3DUIの開発を容易にするソリューションです。

本ソリューションには、PC上でGUI*を制作することができるオーサリングツールが用意されており、プログラミング知識のないデザイナーでもイメージ通りのUIデザインを容易に開発することが可能です。そのため、デザイナーとプログラマーの間で手戻り作業が多発しがちな画面レイアウトの微調整などの開発プロセスも円滑に進み、開発負担の軽減に貢献するとともに工数削減も期待できます。

さらに本ソリューションは、低スペックの機器でもスピーディーでスムーズなグラフィックス描画が可能のため、他製品とUIの差別化を図る表現力の向上にも貢献します。

エイチアイは、今後もUIフレームワークをさまざまな機器への採用拡大を目指し、マーケティングおよびサポートに注力してまいります。

*MascotCapsule は、エイチアイの日本における登録商標です。
*その他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
*GUI
グラフィカルユーザインタフェース(Graphical User Interface)の略。